

2017 年度

アメリカ留学報告書

留学先：セントラルミズーリ州立大学

留学期間：8月23日（水）～12月8日（金）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21016091
萩野泉穂

目次

1	留学先及び留学期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	4
4	留学内容	4
4-1	留学のスケジュール	4
4-2	履修コースの詳細	4、5
5	所感	6
6	おわりに	6
	謝辞	6

付録

留学の記録

IEP イベントについて	7
--------------	---

1 留学先及び

留学先：セントラルミズーリ州立大学

留学期間：平成 29 年 8 月 23 日（水）～平成 29 年 12 月 8 日（金）

※帰国は 12 月 9 日（土）

2 留学先概要

(1)大学について

セントラルミズーリ州立大学は、ミズーリ州のウォレンズバーグというところに位置する。ミズーリ州は大自然と大都市文化が共存しており、ウォレンズバーグは人口約 15000 人の小さな町である。車で片道約 1 時間のところには噴水の都として知られるカンザスシティがある。キャンパスは「緑のキャンパス」と呼ばれており、多くの森林と伝統的な建物、最新で使用しやすい設備を有している。また、キャンパス内には大学運営の空港やゴルフコース、屋内外プール、大型体育館、スポーツジム、ダンスフロア等も完備されている。

(2)大学で行われている教育について

セントラルミズーリ州立大学では、150 もの学術プログラムが提供されており、準学士号、学士号、修士号、教授修士号など幅広い学位を取得することができる。ミズーリ州以外からも全米 43 州、57 ヶ国からの留学生がいる。年間 2 学期制であり、主な専攻はビジネス系、社会学系、人文科学系、芸術・デザイン系、教育系、語学系、医療・健康系、環境・バイオ系、工業・建築系、情報系である。



3 留学目的

今回の留学の目的は英語力の向上はもちろん、異文化理解を深め様々な国の人々と関わることで視野を広げることである。就職してからの長期留学は難しいだろうと考え、学生である今この機会に留学に参加することを決めた。また、このような経験は現代のグローバル化していく社会に対応していくための力になると思った。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日	
8	23~26	新入生オリエンテーション
	28	授業開始
9	1	アメフト観戦
	10	IEP イベント
	22	IEP イベント
	26	IEP イベント
	30	アクティビティバディと昼食
10	6	アクティビティバディと外食
	7	Japan Festival
	16	nuis st イベント
	27	IEP イベント
11	16	IEP イベント
	18	nuis st イベント
	20~	Thanksgiving trip
12	6	IEP Awards Ceremony

4-2 履修コースの詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) 授業

今回のアメリカ留学で国情生が受けた授業は IEP というコースのもとで行われた。IEP では最初にテストを受け、レベルにあったクラスで授業を受けることができる。クラスは少人数制度で学びやすい環境だった。授業には Reading、Writing、Accent Reduction、

American History、TOEIC、Communication Skills、Grammar、American Culture、USA and Japan などがあった。

ii)IEP イベント

セントラルミズーリ州立大学が主催する IEP の生徒向けのイベントが何回かあった。大学のバスに乗り、様々なところに行きアメリカならではの体験をすることができた。

iii)nuis st イベント

IEP イベントだけでなく国情生だけのために用意していただいたイベントもあった。このイベントでもアメリカの文化を学ぶことができた。また、日本人の方々が日本食を作ってくださいり久々に日本食を楽しむことができた。

iv)Thanksgiving trip

アメリカの大型連休である **Thanksgiving Break** の期間に友人と旅行に行くことができた。**Thanksgiving** の間は寮にほとんど人がおらず、多くの生徒が実家に帰ったり旅行に行ったりと自由な時間を楽しんでいた。

v)IEP Awards Ceremony

帰国の前にセレモニーがあった。代表の生徒がスピーチをしたり、スライドショーを見たりした。全員が賞状と大学の T シャツをもらった。留学中にできた他国の生徒の友達や大学の先生方とはなかなか会えなくなってしまうため、多くの生徒が写真を撮ったり会話をして最後の時間を楽しんでいた。



5 所感

今回の留学の目的の達成度について、それぞれまとめる。

i)英語力の向上について

留学が始まったばかりの頃は授業中についていくことができず今なにをしているのかわからないことも多くあり、ディスカッションをするときもクラスメイトが発言したことに対する感想を言うことが多かった。だが、授業に慣れていくうちにディスカッションで自分の意見を言うことができるようになっていった。伝えたいことが伝わった時の嬉しさから、英語で会話することの難しさと同時に楽しさも改めて感じる事ができた。日常生活においてもネイティブの方々の発音や会話の仕方が常に耳に入ってくるため、リスニング力も留学前より成長することができた。

ii)異文化理解や視野を広げることについて

留学を実際にしてみると思っていたよりもアメリカと日本には様々な文化の違いがあることに気づいた。挨拶や人への接し方、食事の仕方や建物の作りなど多くの興味深いことを発見することができた。最初は戸惑うこともあったが、少しずつ慣れていき文化の違いを面白いと感じた。アメリカで生活することにより日本の良さも改めて感じる事ができた。アメリカ文化だけでなく韓国や中国、サウジアラビアなどが出身のクラスメイトと会話をしたり遊んだりすることで様々な国の文化を知り、楽しむことができた。違いから新しいことを発見することにより自分の視野を広げることができた。

6 おわりに

留学中の約3カ月半は本当にあつという間であり、大変なこともあったが毎日がとても充実しており非常に多くのことを学ぶことができた。この経験をいかし、これからの将来についてよく考えていきたい。また、英語の学習や異文化理解について更に力を入れて学んでいきたい。

謝辞

今回のアメリカ留学中に丁寧に親身に多くのことを教えてくださったセントラルミズーリ州立大学の先生方やその他大勢の皆様、留学の準備や留学中においてサポートをしてくださった新潟国際情報大学の先生方には心より感謝いたします。また、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、留学に参加することができ、貴重な経験ができたことを心から感謝いたします。

付録：IEP イベントについて

8月10日

メジャーリーグ観戦

IEPの生徒は大学のバスに乗って会場まで行き、KANSAS CITY ROYALS 対 MINNESOTA TWINS の試合を観戦した。ルールがよくわからないまま観戦したが、試合中に面白い企画もありとても楽しむことができた。



9月22日

ミズーリ州の州都へ

バスに乗り、ミズーリ州の州都、ジェファーソンシティに行った。多くの美しい建物を見学した。昼食は全員でピクニックのように外でサンドイッチなどを食べた。

9月26日

アメリカの映画館へ

バスに乗り、大学の近くにある映画館に行った。好きな映画を選んで見ることもできた。英語音声で字幕がないので理解しにくい部分もあったが楽しめた。

10月27日

ファームへ

バスに乗り、カボチャなどがたくさんあるファームに行った。動物や自然がたくさんで面白かった。また、アメリカの伝統的な飲み物、アップルサイダーを飲んだ。

11月16日

Thanksgiving

IEPの生徒で会場の飾りつけをし、Thanksgivingの伝統的な料理を食べた。普段話さない方々とも会話をすることができ、良い体験となった。